

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

| | | | | |
|-----------|--|---|--|------|
| | | 作成年月日 | 平成 20 年 5 月 12 日 | |
| | | 作成部署 | 建設交通部道路管理課 | |
| 事業名 | 国道 178 号 | 構想番号 | (建・道) 構 20-1 | |
| | 交通安全施設等整備事業 | 地区名 | 宮津市里波見 ^{さとほみ} 地内 | |
| 概算事業費 | 約 7.6 億円 | 事業期間 | 平成 20 年度 ~ 平成 24 年度 | |
| 事業概要 | 交差点改良 L=590m W=6.5(10.25)m | | | |
| 関連する公共事業 | なし。 | | | |
| ガイドライン | | 施工地の環境特性と目標 | 環境配慮・環境創造のための措置内容 | 環境評価 |
| 主要な評価の視点 | | | | |
| 地球環境・自然環境 | <ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p> | <p>計画区域が、海岸と接しているため、海浜部の保全に配慮を行う必要がある。</p> | <p>海浜部の浸食対策に配慮した計画策定。</p> | △ |
| 生活環境 | <ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・工事に伴い発生する建設副産物について、リサイクル及び再資源化に努める必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・建設発生土のリサイクル及びアスファルト、コンクリート殻の再資源化に努める。 | ○ |
| 地域個性・文化環境 | <ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境豊かな地域であり、また丹後海と星の見える丘公園の進入路となることから、整備にあたり地域との調和を図る必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事前調査段階から、市を通じて、地域との意見交換を行う。 | △ |
| 地域の環境像 | <p>施工地周辺は、豊かな自然と美しい海浜の景観に恵まれた地域である。本地域の自然環境や景観を維持するとともに、交通の円滑化によるCO₂排出量の削減を行う。</p> | | | |
| 特記事項 | なし。 | | | |

※「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善○、中立△、悪化×)